

中堅管理者・後継者養成講座

● 研修のねらい

企業が繁栄・存続していくためには、将来にトップを支えることとなる**中堅管理者と後継者の養成**が不可欠となります。

この講座では、管理者・後継者に要求されるテーマを、「経営理念・戦略」「経営計数の理解」「リーダーシップと部下育成」の3つに絞り、実習と体験学習を主体に体系的に指導します。

ポストコロナ
時代の展望



● 開催概要

- 対 象 経営者・後継者(候補者)・管理者
- 定 員 20名程度(会場: 225㎡)
- 開催日 第1講 09/09(水)～10(木)
第2講 10/14(水)～15(木)
第3講 11/18(水)～19(木)
- 会 場 八幡平ハイツ(八幡平市松尾)
- 受講料 50,000円(賛助会員は45,000円)
※賛助会員は1口につき何名でも対象とします
※第1講開催前にお振込みをお願いします
- 宿泊料 1講座につき、10,400円(相部屋)～
14,400円(シングル) ※希望者のみ
- 交流会 コロナウイルス感染拡大防止により、
現時点での開催予定はありません。
- 持参品 筆記用具、ノート、電卓
- その他
 - ◎開催は、コロナウイルス感染拡大防止の観点から、
当センターの運営基準(別添)により実施いたします
ので、ご協力をお願いします。
 - 全研修時間の3分の2以上の出席者に修了証書を
交付します。
 - 服装は自由です。
 - 食事は4回(昼/夜/朝/昼)出ます。費用は宿泊料に
含まれています。昼食休憩1時間。

● 講師紹介

株式会社MELソリューション

代表取締役会長 安田 芳樹 (第1・3講)

株式会社MELコンサルティング

代表取締役社長 渡辺 晴樹 (第2講)

【株式会社エム・イー・エル】

(株式会社MELソリューション・株式会社
MELコンサルティング)

「経営戦略」を基軸に、コンサルティング、企業
研修、経営診断、経営計画策定、人事システムの構
築を主たる業務としています。

岩手県内でも企業指導のほか、当センターの各種
セミナーを担当し、特に「中小企業経営者大学」で
は、昭和49年度から平成16年度までの間に1,600名
を超す経営者・後継者を指導しました。

＜安田 芳樹＞

昭和31年三重県生まれ。中央大学法学部を卒業後、
昭和57年エム・イー・エルに入社。経営計画達成に
向けての人材育成・経営指導を幅広く担当。中小企
業大学校の講師も務める。

＜渡辺 晴樹＞

昭和28年東京都生まれ。日本大学大学院生産工学
研究課を卒業後、昭和57年エム・イー・エルに入社。
経営計画策定から人事制度・労務を主に担当。キリ
ンビール、三菱商事など大企業での指導実績も多い。



公益
財団法人

いわて産業振興センター

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡2-4-26 先端技術センター2階

電話: 019-631-3824 E-mail: joho(アットマーク)joho-iwate.or.jp

～カリキュラム～

申込期限
8月6日

	日 時 (予定)		研修テーマ・内容	講師
1	9/09 (水)	9:30 ～ 19:00	■オリエンテーション 研修の進め方・研修に臨む心構え・自己紹介 ■次世代幹部・管理者の立場と役割 “マネジメント”の意味するもの、幹部・管理者への期待と役割	安田 芳樹
	9/10 (木)	8:30 ～ 17:00	■ポストコロナ時代の経営環境の変化と企業の対応 経営環境の「以前」と「これから」、存続する企業の条件とは ■わが社の経営戦略と計画策定 経営理念の実例研究、わが社の経営戦略と計画づくり	
2	10/14 (水)	9:30 ～ 19:00	■会社で使う計数の基礎 貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書を読む ■計数による会社の現状把握 事例による経営分析演習、経営分析手法を習得する	渡辺 晴樹
	10/15 (木)	8:30 ～ 17:00	■5つの経営分析から会社の強み・弱みを把握する 成長性・収益性・採算性・安全性・生産性 ■分析結果から改善に向けて	
3	11/18 (水)	9:30 ～ 19:00	■マネジメントの定石と運用 コミュニケーション活動と相互信頼、リーダーシップの考え方 自己のスタイル分析と状況に応じたリーダーシップ	安田 芳樹
	11/19 (木)	8:30 ～ 17:00	■職場活性化に向けてのチームマネジメント 部下育成の基本、部下のタイプ別指導法、 コーチングによる部下指導、動機づけのテクニック ■チーム活動での時間管理と生産性向上 ■リーダー行動計画の作成と自己宣言 自己の行動変革アクションプランの作成	

R2年度 《中堅管理者・後継者養成講座》 受講申込書

令和2年 月 日

参加者名	役職・ 担当職種	年 齢	性 別	会社名：	代表者名：
				住所：〒	
				電話：	資本金： 円
※申込書は以下の優先順位で受付いたします。				業種：	
センター 賛助会員	県内在住者	県外在住者		従業員数： 人	創業年 月日：
会員	1 位	3 位		研修担当 者名：	研修担当者 E-mail:
非会員	2 位	4 位			

お申込みは E-mail:joho (アットマーク) joho-iwate.or.jp または 郵送でお願いします。

【新型コロナウイルスに関する感染防止策について(運営基準)】

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防に関する、国等のガイドライン（標準的対策）に則り、セミナーの開催に関しまして、以下の感染予防策を実施し、安全で快適にセミナーを受講いただけるよう、セミナー運営を行ってまいります。

1. 受講者向けの対策

- ・受講者定員は変わりませんが、会場の広さを従来の倍に広げ、原則、長机に受講者1名の着席とし、受講者間の距離を確保いたします。
- ・入場時の検温を実施いたします（ご協力願います）。
- ・入場口やセミナールーム内に消毒備品を設置し、来場時、昼休憩時の手指消毒の徹底を図ります。
- ・セミナー中のマスク着用を必須とします（ご協力願います）。

2. 開催施設環境整備

- ・共通エリアや研修会場（長机など）のアルコール消毒
- ・以下の「3つの密」を避けることに努めてまいります。

換気の悪い密閉空間

多数が集まる密集場所

間近で会話や発声をする密接場面

- ・常時ドアを開放し、換気を実施

3. 講師・事務局の感染予防策の徹底

- ・講師・運営スタッフの検温実施
- ・講師・運営スタッフの手指消毒の徹底
- ・講師・運営スタッフのマスク（又はフェイスシールド）着用の義務づけ

4. セミナー運営時の感染予防策の徹底

- ・グループワークは、ソーシャルディスタンスを保持し実施します。

5. その他

- ・国等が新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言等を発令することに伴い、適宜、開催日を延期します。
- ・万が一、発症者がした場合、保健所等への関係機関に対し、参加者名簿を提出します。

【以下に該当する場合は来場を控えていただくようお願いいたします】

発熱・咳・喉頭痛を含む風邪のような症状や体調不良の方

現在ご家族や職場を含む身近な方に自宅等での待機を要請されている方